

別紙様式3(一般競争入札)

令和8年度 十勝西部森林管理署公共工事契約状況

令和8年5月12日

分任支出負担行為担当官  
十勝西部森林管理署長 今村 雅彦

工事名	施工場所	工事種別	工事概要	入札方式
トムラウシ沢林道改良工事	十勝西部森林管理署 269林班	道路工事	土工140m、溝渠工9.69m 擁壁工104m、仮設工一式	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所	
77,077,000円	69,680,290円	令和8年5月11日	北海道帯広市西四条北二丁目20番地 西江建設株式会社	
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期		
75,000,000円	令和8年5月	令和9年3月		

- 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格  
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由  
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額  
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳  
別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり

## 別添

### 入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

本工事は、電子契約システム試行対象案件である。

なお、本入札に係わる落札決定及び契約の締結は、令和8年度予算が成立し、当該建設工事に係る予算示達がなされることを条件とします。

令和8年3月25日

分任支出負担行為担当官

十勝西部森林管理署長 信田 孝広

#### 1 工事概要等

本工事は、施工パッケージ型積算方式の試行工事である。

本工事は、現場閉所による週休2日の試行工事（発注者指定方式）である。

本工事は、受発注者間の情報共有システムの活用工事である。

本工事は、工事における省力化を図るため、受注者の希望により省力化建設機械（チルトローテータ）を用いた施工を実施する省力化建設機械（チルトローテータ）試行工事の対象工事である。

(1) 工事名 トムラウシ沢林道改良工事（電子入札対象案件）

（電子契約試行対象案件）

(2) 工事場所 河西郡芽室町 十勝西部森林管理署 269 林班

(3) 工事内容 土工 140m、擁壁工 104m  
溝渠工 9.69m 仮設工 1式

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和9年3月8日まで

(5) 本工事の入札は、適切かつ円滑な実施を目的として、仕様に基づく簡易な施工計画に係る技術提案等を求め、当該技術提案等に基づき、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、技術提案（簡易な施工計画）の提出・評価を省略し、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、入札説明書等に記載された要求要件を確実に実現できるかどうかを審査・評価する施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型（省略））により行う。

(6) 本工事の入札は、入札を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(7) 本工事は、契約手続きに係る書類の授受を、原則として電子契約システムで行う試行対象案件である。なお、電子契約システムによりがたい場合は、発注者の承諾を得て紙契約方式に代えるものとする。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

(9) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和8年6月30日まで余裕期間を見込んだ工事である。

なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。

また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。

(10) 主任技術者の専任に係る取扱いについては、工事の対象となる工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事又は施工にあたり相互に調整を要する工事で、かつ、工事現場の相互の間隔が直線距離で10km程度又は移動時間60分程度の近接した場所において同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項により、同一の専任の主任技術者がこれらの建設工事を管理することができるものとする。

なお、この場合において、同一の主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事を含む場合は、原則2件程度とする。ただし、監理技術者には適用しない。

(11) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

## 2 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 令和7・8年度の北海道森林管理局における土木一式工事に係るB等級、A等級又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けている者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、北海道森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

(3) 会社更生法に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（(2)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成22年4月1日から令和7年3月31日までの15年間に元請けとして、以下に示す契約金額500万円（消費税込み）以上（路体強化工は契約金額に制限なし。）の同種工事を施工した実績を有すること（経常建設共同企業体が同種工事を施工した場合における構成員の実績については、出資比率が20%以上である構成員に限り、当該実績を当該構成員の実績として認める。）。なお、当該実績が森林管理局長等（林野庁長官、森林技術総合研修所長、森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長をいう。以下同じ。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満のものは実績として認められない。

経常建設共同企業体にあつては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事（治山事業における溪間工事・山腹工事、林道規程の構造・規格に準ずる保安林管理道もしくは作業道の新設工事、林道事業における新設、改良、

災害復旧工事、特殊修繕)

- (5) 次に掲げる基準をすべて満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）に基づき当該工事に配置できること。  
ただし、建設業法第 26 条第 3 項に規定する工事については、専任で配置できること。また、建設業法第 26 条第 2 項に規定する工事については、専任の監理技術者を配置できること。  
なお、監理技術者にあつては、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、次に掲げる②を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2 現場を限度として兼務できることとする。  
また本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。
- ① 1 級土木施工管理技士又は 2 級土木施工管理技士もしくはこれと同等以上の資格を有する者であること。
  - ② 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。
- (6) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、北海道森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭和 59 年 6 月 11 日付け 59 林野経第 156 号林野庁長官通知。以下「工事請負指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 北海道森林管理局管内の森林管理（支）署長が発注した同種工事で、令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 3 年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が 65 点以上であること。
- (8) 上記 1 に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人的関係がある建設業者でないこと。（入札説明書参照）
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。（入札説明書参照）
- (10) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、北海道森林管理局管内（北海道内）に所在すること。また、経常建設共同企業体として申請書及び資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。
- (11) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下の届出をしていない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。
- ① 健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出
  - ② 厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出
  - ③ 雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争入札の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法
  - ①提出期間：令和8年3月26日から令和8年4月8日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）の9時00分から17時00分まで。  
また、申請書及び資料については、提出期間の中で極力早めに提出願います。
  - ②提出先：〒080-0809 帯広市東9条南14丁目2番地2  
十勝西部森林管理署 総務グループ（経理担当）  
電話：0155-24-6118  
メールアドレス：h\_tokachiseibu@maff.go.jp
  - ③その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵便又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。
- (3) 申請書及び資料は入札説明書に基づき作成すること。
- (4) (2)の①に規定する期間内に申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争入札に参加できない。

#### 4 総合評価落札方式に関する事項

- (1) 総合評価落札方式の仕組み  
本工事の総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。
  - ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
  - ② 上記2の(6)の資料で示された実績等により、最大30点の加算点を与える。
  - ③ 上記3の(1)の資料、下記6の(12)の施工体制に関するヒアリング及び追加資料等の内容に応じて、最大30点の施工体制評価点を与える。
  - ④ 得られた標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。  
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記する。
- (2) 評価項目  
以下に示す項目を評価項目とする。
  - ア 施工能力等
    - ① 企業の施工実績
    - ② 配置予定技術者の能力
    - ③ 企業の安全管理状況
  - イ 信頼性・社会性
    - ① 地域精通度
    - ② 地域貢献度
  - ウ 施工体制の確保に関する事項  
※ア及びイの2項目で最大30点  
ウで最大30点の施工体制評価点とする。

### (3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格及び申請書、資料をもって入札する。標準点に加算点及び施工体制評価点を加えた点数をその入札価格で除して評価値（評価値＝{(標準点＋加算点＋施工体制評価点)／(入札価格)}）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格では当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とする可能性がある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

## 5 入札手続等

### (1) 担当部局

〒080-0809 帯広市東9条南14丁目2番地2  
十勝西部森林管理署 総務グループ（経理担当）  
電話：0155-24-6118  
メールアドレス：h\_tokachiseibu@maff.go.jp

### (2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

- ① 交付期間：令和8年3月25日から令和8年4月23日まで。
- ② 方法：原則として、インターネットを利用する方法により交付するものとする。  
[https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/ippan\\_tokatiseibu.html](https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/ippan_tokatiseibu.html)

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を持参すること。郵送等の持参以外の方法による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる場合  
入札開始日時 令和8年4月21日 9時00分  
入札締切日時 令和8年4月24日 11時30分
- ② 紙入札方式により持参する場合は、令和8年4月24日 11時30分に十勝西部森林管理署入札室へ持参の上、入札すること。
- ③ 開札は、令和8年4月24日 11時30分に十勝西部森林管理署において行う。
- ④ 紙入札方式による競争入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

## 6 その他

### (1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

### (2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除

- ② 契約保証金 納付(保管金の取扱店 日本銀行帯広代理店)。  
ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。  
ア 利付き国債の提供(保管有価証券の取扱店 日本銀行札幌東代理店)  
イ 金融機関若しくは保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。)の保証(取扱官庁十勝西部森林管理署)  
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。  
なお、電子証書等(電磁的記録により発行された保証証書等をいう。)を利用する際は、落札者は電子証書等閲覧サービス上にアップロードされた電子証書等を閲覧するために用いる契約情報及び認証情報を契約担当官等に提供し、契約担当官等は当該契約情報及び認証情報を用いて当該電子証書等を閲覧する。
- (3) 工事費内訳書の提出  
第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システム等により提出すること。紙入札方式の場合は、入札書とともに工事費内訳書(様式自由)を提出すること。なお、当該工事費内訳書未提出の入札は無効とする。
- (4) 入札の無効  
① 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。  
② 無効の入札を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。  
③ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時ににおいて上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格のない者に該当する。  
④ 上記①の場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止若しくは第10の規定に基づく書面又は口頭での警告又は注意喚起を行うことがある。
- (5) 配置予定監理技術者の確認  
落札者決定後、CORINS(一般財団法人日本建設情報総合センターの工事实績情報システム)等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。なお、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定監理技術者等の変更は認められない。
- (6) 契約書作成の要否 要。
- (7) 関連情報を入手するための照会窓口 上記5の(1)に同じ。
- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加  
上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3の(2)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時ににおいて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (9) 申請書及び資料の内容のヒアリング  
申請書及び資料の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 本案件は、申請書及び資料の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務）」（平成16年7月29日付け16林政政第269号林野庁長官通知）による。

(11) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働きかけ）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指定すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(12) 施工体制を評価するために、申請書および資料の内容のヒアリングとは別に、施工体制に関するヒアリングを実施するとともに、申請書および資料とは別に追加資料の提出を求める場合がある。

なお、ヒアリングに応じない者及び追加資料を提出しない者が行った入札は、入札に関する条件に違反した入札として無効とする。

(13) 詳細は入札説明書による。

また、入札に参加を希望する者は、北海道森林管理局ホームページに掲載されている競争契約入札心得を熟知の上、入札に参加すること。

掲載場所：北海道森林管理局 > 公売・入札情報 > 競争参加資格関係・入札参加者への注意事項等 > 資料7：北海道森林管理局競争契約入札心得

(14) 本公告に記載のない事項については、北海道森林管理局競争契約入札心得による。

#### お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、北海道森林管理局ホームページ

(<http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/apply/publicsale/keiyaku/contract.html>)  
をご覧ください。



## 入札執行調書

調達案件番号(第003801021020250011号)		調達案件名称		トムラウシ沢林道改良工事					
業者名称	技術評価点					入札第1回			備考
	総計	標準点	技術提案加算点		施工体制評価点	金額	評価値	順位	
			換算加算点(小計)	加算点の合計(加算値)					
西江建設(株)	153.684	100	23.684	30	30	75,000,000	2.049	1	落札
萩原建設工業(株)	155.263	100	25.263	32	30	76,700,000	2.024	2	
徳井建設工業(株)	155.263	100	25.263	32	30	77,000,000	2.016	3	

(注)上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日	令和08年4月24日
開札結果は上記の金額の通り相違ありません。	
執行官	今村 雅彦 ✓
立会・確認職員	平尾 慎朗 ✓

(別添3)

令和 8 年度

積算内訳書

路線名 トムラウシ沢林道

支線名

工事名 トムラウシ沢林道改良工事

施工地 北海道河西郡芽室町  
十勝西部森林管理署 269林班

森林管理局  
森林管理署  
事務所名等

北海道森林管理局  
十勝西部森林管理署  
本署

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
林道改良	式	1		40,176,000	費目行	
林道土工	式	1		3,412,000	工種行	
掘削工	式	1		166,043	種別行	
枝条片付け 枝条片付け (1種) 774m <sup>2</sup>	m	140	586	82,040	1号代価表 9頁	
【施工パ】掘削(切土) 小規模土工 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m <sup>3</sup>	45	1,345	60,525	2号代価表 10頁	
掘削(切土) 軟岩(I) B	m <sup>3</sup>	6	3,913	23,478	3号代価表 11頁	
盛土工	式	1		500,629	種別行	
路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 4.0m以上 障害あり	m <sup>3</sup>	256	1,225	313,600	4号代価表 12頁	[R7治山林道必携・上巻P227]
運搬残土 L=100m 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m <sup>3</sup>	60	1,198	71,880	5号代価表 13頁	
運搬残土 L=100m 軟岩(I) B	m <sup>3</sup>	33	2,727	89,991	6号代価表 14頁	
崩土運搬処理工 L=100m 礫質土	m <sup>3</sup>	21	1,198	25,158	7号代価表 15頁	
路面工	式	1		2,643,267	種別行	
路盤材 運搬費込み 切込砂利0~80mm 数量20%割増 (敷厚t=20cm)	m <sup>3</sup>	90	11,161	1,004,490	8号代価表 16頁	
路床掘削	m <sup>3</sup>	87	4,610	401,070	9号代価表 17頁	[R7治山林道必携・上巻P1035]

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
敷均し(機械) 不陸整正+敷均し 敷均し幅2.5m以上 バック杓	m2	420	1,039	436,380	10号代価表 18頁	[R7治山林道必携・上巻P1036]
締固め	m2	420	669	280,980	11号代価表 19頁	[R7治山林道必携・上巻P1036]
路床暗渠工 再生骨材0~80mm 1.0m3	m	4	3,440	13,760	12号代価表 20頁	
水路工 砂・砂質土・粘性土・礫質土 バックホウ0.8m3級、超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)	m3	1	2,163	2,163	13号代価表 21頁	[02-10(1)] [4215]
丸太開渠 床掘、基床工含む	m	7,200	70,059	504,424	14号代価表 22頁	[4709]
法面整形工	式	1		28,242	種別行	
切土法面整形工 (粗面仕上げ) 礫質土 バックホウ山積0.80m3、排出ガス対策型 (第2次基準値)	m2	8,700	624	5,428	15号代価表 23頁	[02-14(1)] [4235][通常]
盛土法面整形(削り取り整形) れき質土 BH山積0.80m3	m2	51,500	443	22,814	16号代価表 24頁	[R7治山林道必携・上巻P235]
残土処理工	式	1		74,281	種別行	
枝条片付け 枝条片付け (1種) 171m2	m	20	906	18,120	17号代価表 25頁	
残土敷均し・締固め ブルドーザ11t級「排出ガス対策型 (第1次基準値)」	m3	111	343	38,073	18号代価表 26頁	[02-07(3)ア、共1-8-2・5] [4194][通常38m3/h]
残土法面整形工 礫質土 バックホウ山積0.80m3、排出ガス対策型 (第2次基準値)	m2	68	266	18,088	19号代価表 27頁	[4244][緑化工別途計上]
法面工	式	1		16,000	工種行	
植生工	式	1		16,012	種別行	

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
播種工	m <sup>2</sup>	128,100	125	16,012	20号代価表 28頁	[4258]
排水構造物工	式	1		1,544,000	工種行	
側溝工	式	1		160,417	種別行	
側溝 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m	39	1,177	45,903	21号代価表 29頁	
側溝 軟岩 (I) B	m	62	1,847	114,514	22号代価表 30頁	
管渠工	式	1		573,789	種別行	
【施工パ】コルゲートパイプ 据付 フランジ型 φ1,200mm t=2.7mm	m	9,690	52,910	512,697	23号代価表 31頁	[R7治山林道必携・上巻P1541]
基床工 敷厚 t=30cm	m <sup>2</sup>	12	5,091	61,092	24号代価表 33頁	
かご工	式	1		591,684	種別行	
月型籠工 金網 φ4mm 網目13cm 管径1.20m用	個	8	54,312	434,496	25号代価表 34頁	
【施工パ】布団籠工 (階段式) φ4mm 網目13cm 高さ0.6m×幅1.2m	m	6	16,530	99,180	26号代価表 35頁	
吸出防止材 合繊不織布 T10mm 117N	m <sup>2</sup>	26	590	15,340		[3070]
植生土のう積工 (普通作業員) 制作・積立て 中詰土現地採取	m <sup>2</sup>	2	21,334	42,668	27号代価表 36頁	[提06-01] [4634][中詰土採取=0.09/10×200=1.8 3.6+1.5+
流末工	式	1		74,371	種別行	

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
丸太洗掘防止工 B型 (管径120~175cm用)	基	1	74,371	74,371	28号代価表 37頁	[4708]
作業土工	式	1		126,725	種別行	
【施工パ】床掘り 土砂 小規模	m3	41	2,369	97,129	29号代価表 38頁	[R7治山林道必携・上巻P1417]
【施工パ】埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	14	2,114	29,596	30号代価表 39頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
呑吐口工	式	1		17,304	種別行	
水路工 砂・砂質土・粘性土・礫質土 バックホウ山積0.8m3、超低騒音型、排出ガス対策型 (第3次基準値)、	m3	8	2,163	17,304	31号代価表 41頁	
擁壁工	式	1		35,204,000	工種行	
場所打擁壁工 (第1号擁壁工)	式	1		22,920,212	種別行	
【施工パ】重力式擁壁 2m以上5m以下 18 8 40(高炉)生コンクリート小型車割増無 基礎砕石無 均しCc	m3	319,500	69,620	22,243,590	32号代価表 42頁	[R7治山林道必携・上巻P1493]
【施工パ】コンクリート 小型構造物 人力打設 18 5 40(高炉)生コンクリート小型車割増無 一般養生	m3	4,100	43,740	179,334	33号代価表 44頁	[R7治山林道必携・上巻P1621]
【施工パ】型枠 一般型枠 小型構造物	m2	41	9,785	401,185	34号代価表 45頁	[R7治山林道必携・上巻P1630]
鉄筋加工・組立 (φ13mm以下) 一般構造物、施工規模 (10t未満)、SD345 D13mm	t	0,300	320,345	96,103	35号代価表 46頁	
作業土工	式	1		934,214	種別行	
機械床掘 砂・砂質土・粘性土・礫質土 バックホウ山積0.8m3、超低騒音型、排出ガス対策型 (第3次基準値)、	m3	164	426	69,864	36号代価表 47頁	[4263]

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
大型ブレイカ床掘 I 軟岩 I B 油圧式1300kg級	m3	147	1,529	224,763	37号代価表 48頁	[R7治山林道必携・上巻P215]
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>崩壊した状態の積込 林道工事における5000m3未満 破砕岩 障害なし</small>	m3	147	1,034	151,998	38号代価表 49頁	[R7治山林道必携・上巻P206]
【施工パ】埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	144	2,114	304,416	39号代価表 50頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
岩盤清掃	m2	113	1,621	183,173	40号代価表 52頁	[R7治山林道必携・上巻P845]
場所打擁壁工 (第2号擁壁工)	式	1		10,756,484	種別行	
【施工パ】重力式擁壁 <small>2m以上5m以下 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増無 基礎砕石無 均しC</small>	m3	147,500	69,620	10,268,950	41号代価表 53頁	[R7治山林道必携・上巻P1493]
基礎栗石工 敷均し	m2	19	1,238	23,522	42号代価表 55頁	[R7治山林道必携・上巻P432]
割栗石 <small>割栗石50~150mm、ダンプトラック10t車(良好) L=28.7km</small>	m3	3	10,603	31,809	43号代価表 56頁	
【施工パ】コンクリート <small>小型構造物 人力打設 18-5-40(高炉)生コンクリート小型車割増無 一般養生</small>	m3	2,600	43,740	113,724	33号代価表 44頁	[R7治山林道必携・上巻P1621]
【施工パ】型枠 一般型枠 小型構造物	m2	26	9,785	254,410	34号代価表 45頁	[R7治山林道必携・上巻P1630]
鉄筋加工・組立 (φ13mm以下) <small>一般構造物、施工規模(10t未満)、SD345 D13mm</small>	t	0,200	320,345	64,069	44号代価表 57頁	
作業土工	式	1		593,646	種別行	
機械床掘 砂・砂質土・粘性土・礫質土 <small>バックホウ山積0.8m3、超低騒音型、排出ガス対策型(第3次基準値)</small>	m3	199	426	84,774	36号代価表 47頁	[4263]
機械床掘(I) 軟岩(I) B <small>超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)、山積0.80m3(平積0.60m3)</small>	m3	90	1,913	172,170	45号代価表 58頁	[02-15(2)] [4270][掘削箇所]に大型ブレイカが入り作業でき

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施工パ】埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	124	2,114	262,136	46号代価表 59頁	[R7治山林道必携・上巻P1424]
岩盤清掃	m2	46	1,621	74,566	40号代価表 52頁	[R7治山林道必携・上巻P845]
仮設工	式	1		1,321,000	費目行	
仮設工	式	1		1,321,000	工種行	
土留・仮締切	式	1		648,858	種別行	
土のう締切工 48*62cm	m2	42	15,449	648,858	47号代価表 61頁	[R7治山林道必携・上巻P631]
仮水路工	式	1		94,170	種別行	
【施工パ】廻排水工 φ300mm、3ヶ月未満	m	15	6,278	94,170	48号代価表 62頁	
水替工	式	1		473,832	種別行	
水替ポンプ据付・撤去	箇所	1	98,314	98,314	49号代価表 63頁	[R7治山林道必携・上巻P634]
ポンプ運転(作業時排水) 発動発電機 排水量0m3/h以上120m3/h未満 ポンプ径200mm	日	26	14,443	375,518	50号代価表 64頁	[R7治山林道必携・上巻P634]
工事用道路工	式	1		105,040	種別行	
敷鉄板 使用日数16日 鋼板22×1524×6096mm (14枚)	式	1		105,040	51号代価表 65頁	
直接工事費	式	1		41,497,000		

## 本工事費内訳書

トムラウシ沢林道改良工事 (R8単価)

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
共通仮設費計	式	1		7,599,000		396,000 + 6,718,000 + 485,000
共通仮設費(積上げ分計)	式	1		396,000		396,240
運搬費	式	1		396,240	1号内訳書 8頁	
共通仮設費(率計上)	式	1		6,718,000		$41,497,000 * 16.19 / 100$
現場環境改善費(率計上)	式	1		485,000		$41,497,000 * 1.17 / 100$
純工事費	式	1		49,096,000		$41,497,000 + 7,599,000$
現場管理費	式	1		16,191,000		$49,096,000 * 32.98 / 100$
工事原価	式	1		65,287,000		$49,096,000 + 16,191,000$
一般管理費等	式	1		11,790,832		$((65,287,000 * (18.02 + 0 + 0) / 100) + 26,114.8) - 0$
一般管理費等計	式	1		11,790,000		11,790,832
工事価格	式	1		77,077,000		77,077,000
消費税相当額	式	1		7,707,700		$77,077,000 * 10 / 100$
請負金額	式	1		84,784,700		$77,077,000 + 7,707,700$

